

戦没者113万人を 放っておけますか？

「遺骨収集」～戦没者の遺体収容～

- ◆日時 平成27年11月28日(土) 講演会14時 立食懇親会16時
場所 ホテルグランドパレス (東京・九段)
- ◆費用 5千円 (寄附含む)
- ◆主催 特定非営利活動法人空援隊(問合せ050-3530-8541)

年間で厚生労働省が収容した戦没者の6割を見つけてきた遺骨調査団体の空援隊。彼らと一緒に調査に行った人が見た現場とは。映像や写真パネルと共に”生”の声をお伝えします。



戦地に残された兵士達の
声なき声を聴かずにきた戦後70年。

彼らが朽ち果て消えていってしまうことを
誰も知らない。

100万人を超える
気の遠くなるような現実から目を背け、

「誰か」がやるだろうと過ぎてしまった70年。

国が本気だったなら、とつづくに終わっているはずの後始末。
でも、現実はず。

誰かではなく、やるのは「自分達」です。